



ID: 1269

科目名	学校保健【26年度生用】			コード			
英語表記							
担当教員名	丹 佳子			年度	平成26年度		
基準年次	3年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態	集中		
授業概要							
児童生徒等の発育・発達特性をふまえた保健管理及び安全・環境管理に関する基本的な知識を理解させ、教師として必要な配慮・実施事項を認識させる。なお子ども理解や健康相談等の対応、教室環境の点検や救急処置などは演習・実習を取り入れ実践力をつけるよう配慮する。							
到達目標							
学校における保健管理の内容・方法について理解し、基礎的な教育活動が実施できるようにする。							
授業計画							
第1回	学校保健の目的と内容(1)・・・歴史、行政・制度、関係職員						
第2回	学校保健の目的と内容(2)・・・学校保健安全法の改正趣旨と活動内容						
第3回	児童生徒の発育発達と疾病異常(1)・・・発育・発達の特性、体格・体力の現状、発達課題						
第4回	児童生徒の発育発達と疾病異常(2)・・・疾病異常の実態、感染症の予防						
第5回	児童生徒の健康把握と評価(1)・・・健康観察・健康相談実施の観点と方法						
第6回	児童生徒の健康把握と評価(2)・・・教育としての健康診断と事後指導						
第7回	児童生徒の精神的健康の実態と対応(1)・・・いじめ・不登校など健康相談事例の検討						
第8回	児童生徒の精神的健康の実態と対応(2)・・・少年事件事例の検討						
第9回	学校環境の安全と衛生(1)・・・学校環境衛生基準、日常点検の内容・方法						
第10回	学校環境の安全と衛生(2)・・・リスクとハザード、安全点検、危機対処要領						
第11回	学校安全と救急処置(1)・・・児童生徒の傷害・事故の実態、傷害・事故の発生要因						
第12回	学校安全と救急処置(2)・・・けがの応急処置、心肺蘇生法(実習)						
第13回	現代的健康課題とその指導(1)・・・性に関する問題と指導						
第14回	現代的健康課題とその指導(2)・・・喫煙・飲酒・薬物乱用に関する問題と指導						
第15回	組織的・協働的な学校保健活動・・・学校保健安全計画、学校保健委員会						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
(授業参加度)学習終了後の振り返りシート(個別理解度)自習課題に対するミニ・レポート(総合的理解度)筆記試験(60%)欠格条項:欠席5回を超えるものは筆記試験の受験資格なし。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				15	25	60	
授業外学習			テキスト、教材				
参考書			受講生へのメッセージ				
学校保健ハンドブック 第5次改訂 教員養成大学保健協議会・編ぎようせい(平成21年)							
キーワード							